

V-CYMBAL RIDE **CY-13R**
V-CYMBAL CRASH **CY-12C**

取扱説明書

この機器を正しくお使いいただくために、ご使用前に「安全上のご注意」(P.2)と「使用上のご注意」(P.3)をよくお読みください。また、この機器の優れた機能を十分ご理解いただくためにも、取扱説明書をよくお読みください。取扱説明書は必要なときにすぐに見ることができるよう、手元に置いてください。



* 5 1 0 0 0 1 7 6 0 2 - 0 2 *

安全上のご注意

火災・感電・傷害を防止するには

△警告と△注意の意味について

 警告	取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表しています。
 注意	取り扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される内容を表しています。 ※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を表しています。

図記号の例

	△は、注意（危険、警告を含む）を表しています。具体的な注意内容は、△の中に描かれています。左図の場合は、「一般的な注意、警告、危険」を表しています。
	⊘は、禁止（してはいけないこと）を表しています。具体的な禁止内容は、⊘の中に描かれています。左図の場合は、「分解禁止」を表しています。
	●は、強制（必ずすること）を表しています。具体的な強制内容は、●の中に描かれています。左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を表しています。

----- 以下の指示を必ず守ってください -----

警告

- この機器を分解したり、改造したりしないでください。



- 修理／部品の交換などで、取扱説明書に書かれていないことは、絶対にしないでください。必ずお買い上げ店またはローランドお客様相談センターに相談してください。



- 次のような場所に設置しないでください。



- 温度が極端に高い場所（直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など）



- 水気の近く（風呂場、洗面台、濡れた床など）や湿度の高い場所

- 湯気や油煙が当たる場所

- 塩害の恐れがある場所

- 雨に濡れる場所

- ほこりや砂ぼこりの多い場所

- 振動や揺れの多い場所

- この機器の設置には、ローランドが推奨するスタンド（MDSシリーズ）を使用してください。



- この機器の設置にスタンド（MDSシリーズ）を使用する場合、ぐらつくような所や傾いた所にスタンド（MDSシリーズ）を設置しないでください。安定した水平な所に設置してください。機器を単独で設置する場合も、同様に安定した水平な所に設置してください。



- この機器に、異物（燃えやすいもの、硬貨、針金など）や液体（水、ジュースなど）を絶対に入れないでください。



警告

- お子様のいるご家庭で使用する場合、お子様の取り扱いやいたずらに注意してください。必ず大人のかたが、監視／指導してあげてください。



- この機器を落としたり、この機器に強い衝撃を与えないでください。



注意

- 接続したコードやケーブル類は、繁雑にならないように配慮してください。特に、コードやケーブル類は、お子様の手が届かないように配慮してください。



- この機器の上に乗ったり、機器の上に重いものを置かないでください。



- まわり止めのボルトを外した場合は、小さなお子様ที่誤って飲み込んだりすることのないようお子様の手の届かないところへ保管してください。



使用上のご注意

設置について

- 直射日光の当たる場所や、発熱する機器の近く、閉め切った車内などに放置しないでください。変形、変色することがあります。
- 極端に湿度の違う場所に移動すると、内部に水滴がつく(結露)ことがあります。そのまま使用すると故障の原因になりますので、数時間放置し、結露がなくなってから使用してください。
- 本機の上にゴム製品やビニール製品などを長時間放置しないでください。変形、変色することがあります。

お手入れについて

- 通常のお手入れは、柔らかい布で乾拭きするか、固く絞った布で汚れを拭き取ってください。汚れが激しいときは、中性洗剤を含んだ布で汚れを拭き取ってから、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 変色や変形の原因となるベンジン、シンナーおよびアルコール類は、使用しないでください。

修理について

- お客様がこの機器を分解、改造された場合、以後の性能について保証できなくなります。また、修理をお断りする場合もあります。
- 当社では、この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打切後 6 年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。なお、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店、またはローランドお客様相談センターにご相談ください。

その他の注意について

- 故障の原因になりますので、出力端子などに過度の力を加えないでください。
- ケーブルの抜き差しは、ショートや断線を防ぐため、プラグを持ってください。
- 音楽をお楽しみになる場合、隣近所に迷惑がかからないように、特に夜間は、音量に十分注意してください。ヘッドホンを使用すれば、気がねなくお楽しみいただけます。
- 本機は、演奏時の打撃音を小さくする設計になっていますが、床や壁を通じての振動は意外によく伝わります。特にヘッドホン使用時の演奏は、隣近所に迷惑がかからないように注意しましょう。
- 輸送や引っ越しをするときは、この機器が入っていたダンボール箱と緩衝材、または同等品で梱包してください。
- この機器が入っていた梱包箱や緩衝材を廃棄する場合、各地域のゴミの分別基準に従って行ってください。
- 打面部のゴム部品には、性能維持のために劣化防止剤などを塗布してあります。時間経過に伴い、これらの添加剤が表面に現れて、白く汚れたように見えたり、製品検査時のスティック痕が見えたりする場合がありますが、製品の性能や機能には影響ありませんので、安心してお使いください。
- ご使用の年月とともに、パッドのゴム表面が変色することがありますが、使用上影響はありません。
- Roland、V-Drums、V-CYMBALS は、日本国およびその他の国におけるローランド株式会社の登録商標または商標です。

・ 文中記載の会社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。

お問い合わせの窓口



ホームページをご覧ください

Q&A、チャットサポート、メール、電話でのお問い合わせ

Roland製品

https://roland.cm/roland_support

BOSS製品

https://roland.cm/boss_support



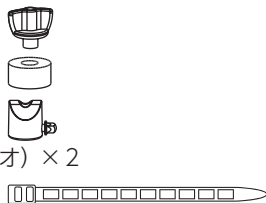
'21. 04. 01 現在

はじめに

パッケージに入っているもの

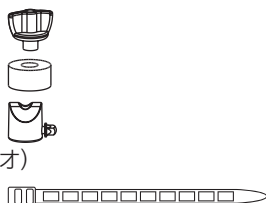
CY-13R (ライド)

- CY-13R 本体
- ウイング・ナット
- フェルト・ワッシャー
- まわり止め
- 接続ケーブル (ステレオ) × 2
- ケーブル・タイ
- 取扱説明書 (本書)
- 保証書



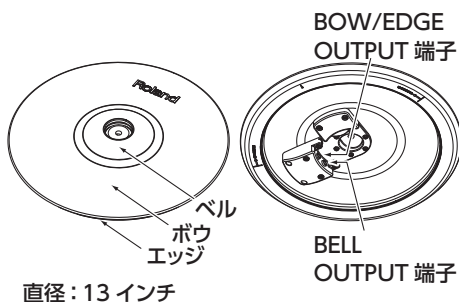
CY-12C (クラッシュ)

- CY-12C 本体
- ウイング・ナット
- フェルト・ワッシャー
- まわり止め
- 接続ケーブル (ステレオ)
- ケーブル・タイ
- 取扱説明書 (本書)
- 保証書



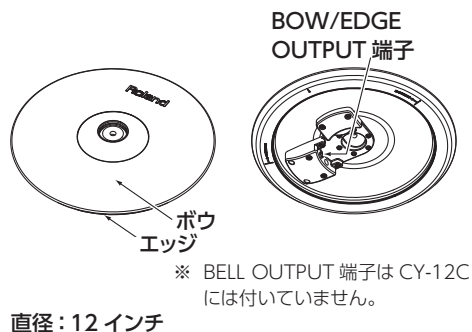
各部の名称

CY-13R



※ CY-13Rは打点位置検出には対応していません。
打点位置検出に対応したローランドのドラム音源をお使いの場合は、ライドの Position Ctrl を OFF にしてお使いください。
詳しい設定方法については、ドラム音源の取扱説明書をご覧ください。

CY-12C



主な仕様

CY-13R: ライド

サイズ	13 インチ
トリガー	3 (ボウ、ベル、エッジ)
接続端子	BELL OUTPUT 端子、 BOW/EDGE OUTPUT 端子
外形寸法	331 (幅) × 331 (奥行き) × 48 (高さ) mm
質量	1.1kg
付属品	取扱説明書、ウイング・ナット、フェルト・ワッシャー、 まわり止め、接続ケーブル (ステレオ) × 2、ケーブル・ タイ、保証書
別売品	シンバル・マウント (MDY シリーズ)、 シンバル・パーツ・セット (CYM-10)、 ドラム・スタンド (MDS シリーズ)

CY-12C: クラッシュ

サイズ	12 インチ
トリガー	2 (ボウ、エッジ)
接続端子	BOW/EDGE OUTPUT 端子
外形寸法	305 (幅) × 305 (奥行き) × 45 (高さ) mm
質量	940g
付属品	取扱説明書、ウイング・ナット、フェルト・ワッシャー、 まわり止め、接続ケーブル (ステレオ)、ケーブル・ タイ、保証書
別売品	シンバル・マウント (MDY シリーズ)、 シンバル・パーツ・セット (CYM-10)、 ドラム・スタンド (MDS シリーズ)

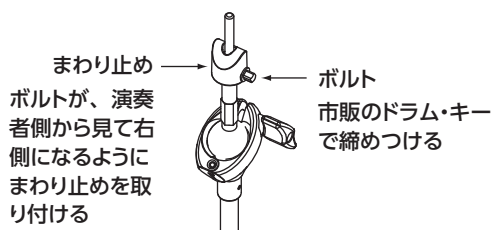
※ 製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

セッティングをする

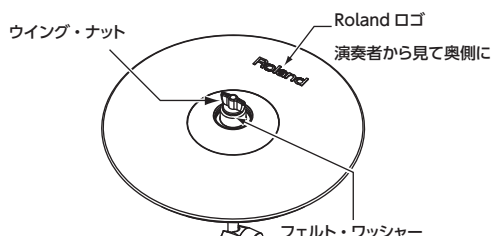
スタンドに取り付ける

1. 市販のドラム（チューニング）・キーで、まわり止めのボルトを締めます。

まわり止めは V シンバルの回転を防ぎ、ケーブルがひっぱられたり、ケーブルがスタンドにからまることを防ぎます。



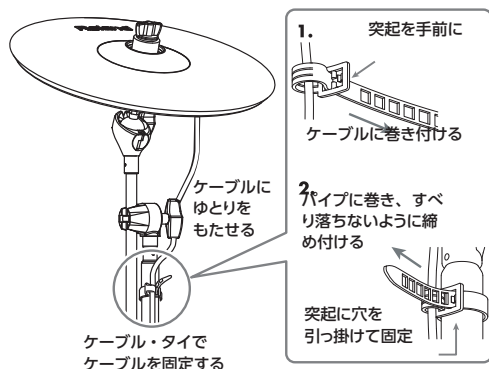
2. Roland ロゴが演奏者から見て奥側になるように、V シンバルを取り付けます。



3. 付属のフェルト・ワッシャーとウイング・ナットで適度な揺れになるように締めつけます。

- ※ 必ず付属のフェルト・ワッシャーとウイング・ナットを使用してください。
- ※ ウイング・ナットの締めつけがゆるいと 2 度鳴りすることがあります。

4. 叩いたときの V シンバル本体の揺れでケーブルが引っ張られないように、ケーブルにゆとりをもたせた状態にしてケーブル・タイで固定します。



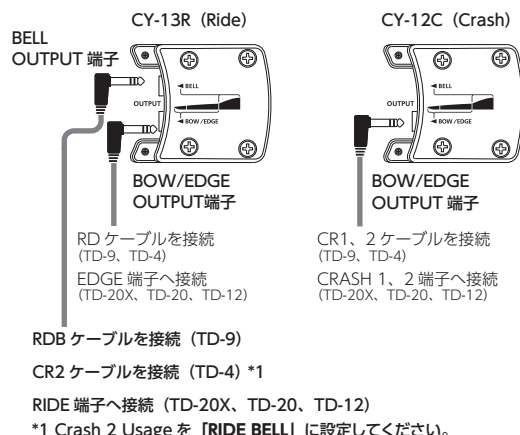
- ※ ケーブルが V シンバル本体やスタンドに触れないように注意してください。ケーブルが V シンバル本体やスタンドに触れると、2 度鳴りなどの誤動作をする場合があります。

ドラム音源と接続する

- ※ 他の機器と接続するときは、誤動作やスピーカーなどの破損を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞った状態で電源を切ってください。
- ※ 必ず付属の接続ケーブル（ステレオ）を使用してください。モノラルのケーブルを使用すると、エッジ・ショット、ベル・ショット、チョーク奏法に対応できません。

接続ケーブルは、L 字型のプラグを CY-13R/12C に接続してください。

CY-12C には BELL OUTPUT 端子がありません。
BOW/EDGE OUTPUT 端子に接続してください。



*1 Crash 2 Usage を「RIDE BELL」に設定してください。

3 ウェイ・トリガーについて (CY-13R のみ)

CY-13R は、ドラム音源の 3 ウェイ・トリガー機能により、ボウ、ベル、エッジの叩き分けができます。

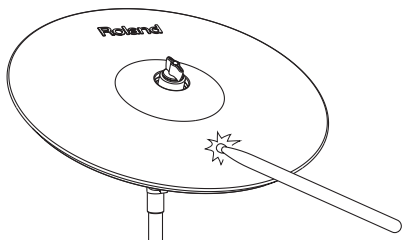
BELL、BOW/EDGE の 2 つのアウトプットを同時にドラム音源に接続します。接続方法や設定の詳細については、ドラム音源の取扱説明書を参照してください。

- ※ 3 ウェイ・トリガー機能を使用しない場合は、BOW/EDGE OUTPUT 端子のみ、ドラム音源に接続してください。
- ※ BELL OUTPUT 端子に接続した場合、ボウ部とベル部で演奏できますが、チョーク奏法はできません。

奏法について

ボウ・ショット

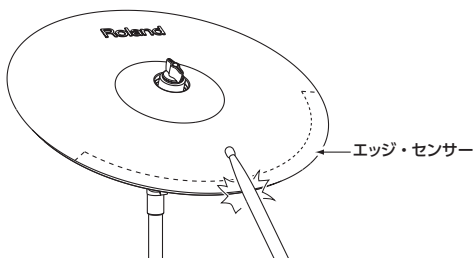
シンバルの打面を叩くもっとも一般的な奏法です。
接続したトリガー・インプットのヘッド側の音色に対応します。



エッジ・ショット

エッジ（シンバルの端）をスティックのショルダー部で叩く奏法です。

図のエッジ・センサーの位置が叩かれたときに、接続したインプットのリム側の音色が鳴ります。



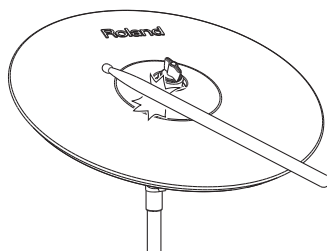
※ CY-13R では、BOW/EDGE OUTPUT 端子を接続した場合にエッジ・ショットができます。

ベル・ショット (CY-13R のみ)

ベル部を叩く奏法です。

CY-13R では、図のベル部が叩かれたときに、接続したインプットのリム側の音色が鳴ります。

スティックのショルダー部で、やや強く叩いてください。



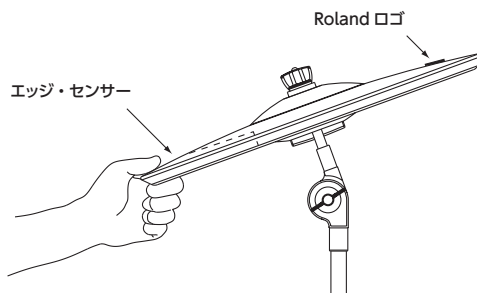
※ CY-13R の BELL OUTPUT 端子を接続した場合にベル・ショットができます。

※ CY-12C はベル・ショットに対応していません。

チョーク奏法

シンバルを叩いた後に、エッジ付近を手でチョークする（つかむ）と音が止まります。

図のエッジ・センサーの位置を、手でチョークしてください。センサーのない部分をチョークしても音は止まりません。



※ CY-13R の BELL OUTPUT 端子のみを接続した場合は、チョーク奏法はできません。

ドラム音源のトリガー・パラメーター設定

トリガー・パラメーターの推奨設定

V シンバルを各音源でご使用になるときのトリガー・パラメーターの推奨設定値です。

V シンバルの取り付けかたやセッティングする位置など、使用される環境によってトリガー・パラメーターの調整が必要な場合があります。

※ CY-13R で 3 ウェイ・トリガーを行うときは、ドラム音源側で 3 ウェイ・トリガー機能を使うための設定が必要になります。詳しい手順は、ドラム音源の取扱説明書をご覧ください。

TD シリーズ、SPD-30、SPD-SX、HPD-20

	CY-12C	CY-13R
Trig Type	CY12C	CY13R

HPD-10

	CY-12C	CY-13R
Type	CY-12/14	